



繁殖成功は日本初記録！日本では主に沖縄県八重山地方に生息する環境省レッドリスト選定種 ヤエヤマノギリハゼの繁殖に成功

環境水族館 アクアマリンふくしまが、日本魚類学会で報告

アクアマリンふくしま（福島県いわき市）で絶滅危惧種ヤエヤマノギリハゼの繁殖に成功しましたのでお知らせします。



ヤエヤマノギリハゼ
(左 オス 右 メス)



ヤエヤマノギリハゼ幼魚

ヤエヤマノギリハゼは、環境省絶滅危惧種 I A に分類されています（環境省版レッドデータブック, 2014）。水中で腹を上にしたり、逆立ちで浮くなど、多彩でユニークな姿勢をとることで知られ、このような行動をする魚は、日本の淡水および汽水魚のなかではこの種だけとされています。

当館では5年にわたり本種の繁殖に挑戦し、今年の夏に繁殖に成功しました。日本では初めて人工の環境での繁殖成功となり、2020年度日本魚類学会（2020年10月31日～11月1日開催）で発表しました。

【ヤエヤマノギリハゼ】

スズキ目ハゼ亜目ノギリハゼ科 学名 *Butis amboinensis* 全長 約10cm

日本が分布の北限で、石垣島、西表島に恒常的に分布するが、沖縄島以北での記録は稀。国外ではインド、太平洋の島々など。河川汽水域で、水没した植物などに身を寄せて生活する。そのため本種の生息には植物が生い茂る水辺という限定的な環境が必要と考えられ、河川改修や道路建設などでその場所が失われた際にその影響を受けやすい。

参考：絶滅危惧種 I A 類とは

環境省が作成している絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト「レッドリスト」の中で、ごく近い将来絶滅の危険性が極めて高いと判定されたもので、現在、自然界に生息しているものの中では、最もランクの高いカテゴリーとなります。同ランクのものには、イリオモテヤマネコ、ラッコ、ジュゴン、コウノトリ、カンムリワシなどが含まれます。



アクアマリンふくしまは今年20周年！

<本件に関するお問い合わせ先>

アクアマリンふくしまPR事務局（株式会社プラチナム内） 担当：佐井・石原・辻

TEL：03-5572-7351 FAX：03-5572-6075 MAIL：amfpr@vectorinc.co.jp